第2学年 大学見学会

令和 6 年 7 月17日(水)

2年生は進路希望ごとに6コースに分かれ、大学見学会を行いました。生徒たちは大学の施設を見学し、大学生の声を聞くことで、進路目標を明確にすることができました。

Ⅰ 鳥取大学コース





- ・鳥取大学が品種改良した「しんかんせん」や名物を紹介してもらった。
- ・日本で3番目に農学部が作られた大学なので、農学部に必要な農場や器具などが充実しているなと体験して感じた。
- ・鳥取大学が日本で3番目に農学部ができて、日本で10番目に大きい国公立大ということに驚いた。兵庫県民が一番多く通っていたのも驚いた。
- ・畑や田んぼ、牛舎や果樹園などといった農耕施設がとても広大で、実っていた果実などがとてもおいしそうだった。
- ・地方国公立大に通う人がどういった生活を送っているかを大学生から聞くことができたのでよくわかった。

2 神戸学院大学・甲南大学コース





- ・県内で1位をほこる蔵書数で120万冊以上あるというのが魅力的だった。
- ・海に囲まれているので潮の香りがしました。
- ・裁判所などがあって自分のなりたい夢を学生のうちから具体的に想像できる環境だと思いました。
- ・100円朝食、100円夕食などを食堂でやっていることに驚きました。
- ・大学が広くて設備が整っていて、何でもあるので楽しそうだと思いました。
- ・駅から近くて自然がいっぱい、カフェスペースがおしゃれでした。

3 同志社大学・京都外国語大学コース







♀ブラジル人講師とポルトガル語で自己紹介しました。

- ・建物の歴史がすごく、結婚式をあげられる建物があってすごいと思いました。
- ・同志社にまつわる伝説や学生さんが細かな部分まで教えてくれたので有意義でした。礼拝堂に入ることができ非常にシンプルな造りで美しかった。
- ・大学内に重要文化財があったり、200年以上前に造られたものがあったりした。
- ・学食にいろんなメニューがあっておいしかったです。
- ・ポルトガル語の模擬授業を受けました。巻き舌で慣れない話し方や文化の違いを感じました。
- ・国際系の大学に行きたいと思っていたので、京都外大生の楽しそうな雰囲気が良かったです。
- ・ポルトガル語の授業を受けて他の言語に興味を持つことができました。

4 追手門学院大学・大阪経済大学コース









- ・追手門大学の入ったところで、友達との待ち合わせ場所に使う席など一段低くして友達を見つけやすくするなどの工夫がされていた。
- ・図書館の形が他にはないような形でした。
- ・ジムや運動競技場があって部活にも力を入れている様子でした。就職率が高いのも魅力に感じました。
- ・在学生からのプレゼンテーションなどもあり、より在学生の意見が聞けてこれからの 自分の参考になりとてもよかったです。

5 藍野大学・園田学園女子大学コース





- ♀藍野大学では県宝58回生の卒業生が説明してくれました。
- ・本物の器具を見れたり赤ちゃんの人形や聴診器を使って貴重な体験をさせていた だいたので楽しくてわかりやすかった。
- ・看護のこと、発達障害についてや人間の体のことを詳しく優しく教えてもらった。藍野大学は初めて聞いたけどとても面白そうな大学だった。
- ・2025年から女子大から共学になるので、選択肢の一つに入れようと思います。
- ・スポーツも強くてインストラクターになるための授業もありそうなのでありかなと思いました。

6 大阪工業大学・甲南大学コース







- ♀★阪工業大学では鳥人間コンテストにむけての準備をしていました。
- ○甲南大学では今年お世話になった実習生が案内してくれました。
- ・入試の説明の時に評定平均値の話もしてくださって、このままだと若干マズイと自覚しました。この夏、数学と英語を中心にしっかり復習したいと思います。
- ・英検を活用できることなどや推薦について知ることができてよかった。
- ・工学部しかなくて専門的に学べる大学だなと思った。
- ・鳥人間コンテストや NHK のロボットコンテストの予算に500万円ずつくらいかけていて規模が違ってすごく驚きました。
- ・校舎がめちゃくちゃきれいだった。自習スペースもたくさん用意されていて楽しそうだなと思った。